

2019年

第25回

「平和のための戦争展・喜多方」

終戦後74回目の夏、市民よる『平和のための戦争展・喜多方』は今回で25回目をむかえます。戦争はなぜ起きるのか？人々はどんな生活を強いられたのか？戦争が人々にどんな後遺症を残し、それが現在にどうつながっているのか？『平和のための戦争展』はその問題を地域、歴史、現在の世界の出来事から学ぶ場です。また、戦争を生む原因を明らかにし、どうしたら戦争を押しとどめ、無くしていきけるのかをみんなで考える場でもあります。市民の皆様、お誘い合せの上、ご来場下さい。平和の大切さについて一緒に考えましょう！

※展示内容についてのご質問には実行委員が丁寧にご説明いたします。

※特に、未来を担う小・中・高校生、若い世代の皆さんのご来場を心よりお待ちしております。

7月 4日(木) ~ 8(月) の5日間!!

午前9時 ~ 午後6時 ※ 最終日のみ午後4時で終了します。

会場 喜多方市厚生会館ホール・第2会議室・第3研修室

入場無料

■ 特別企画・講演会 ■

7/6(土) 午前 10時~

「撃沈空母から生還した父の体験を語る」

わたなべえいき

講師 **渡部英記さん** (市内松山町在住)

7/6(土) 午後1時30分~

「戦場体験を受け継ぐということ」

ラモウ

ビルマルート拉孟全滅戦の生存者を尋ね歩いて

えんどうみゆき

講師 **遠藤美幸さん** (東京都在住・研究者)



7/7(日) 午前 10時~

「戦時下の体験を語る」 ~ 集団学童疎開の受け入れ・食糧増産隊・松根油の製造 ~

おおさわきみいち

講師 **大澤君一さん** (市内熱塩加納在住)

7/7(日) 午後 1時30分~

「知って下さい、戦災孤児のことを」

きぬやまたけひで

講師 **衣山武秀さん** (棚倉町在住)

